

第4章 計画の推進

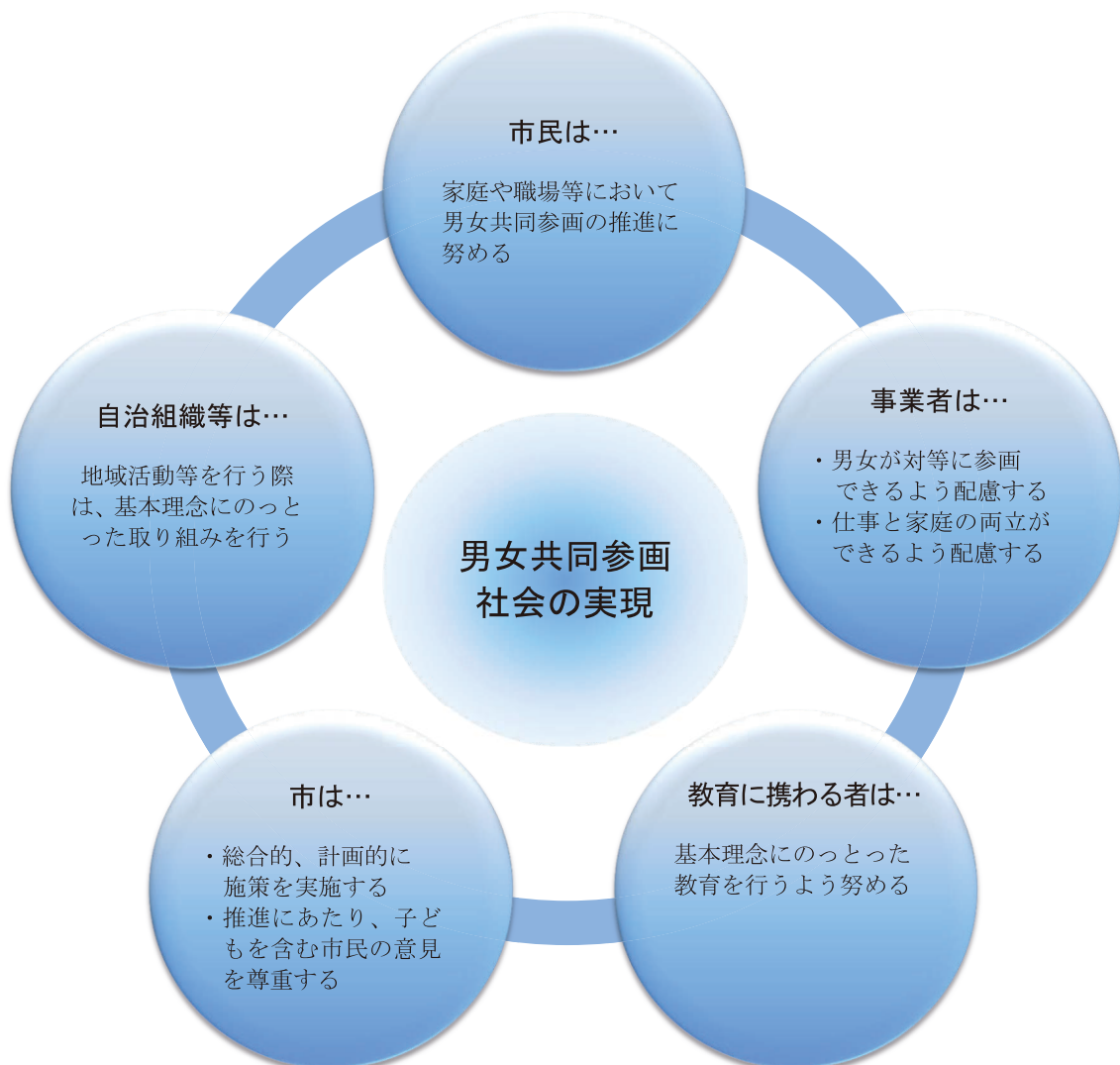
計画の推進にあたって

男女共同参画社会の実現をめざし、この計画に基づく施策を総合的かつ効果的に推進するためには、市とともに、市民、事業者、自治組織等、教育に携わる者がそれぞれの責務を果たしていくことが求められており、それらが一体となって事業を展開するため、推進体制の整備・強化を図ります。

1 市民、事業者等との協働と連携による取り組み

男女共同参画社会の実現に向けて、自主活動を行う市民団体やグループ等を支援・育成し、連携を図ります。

また、男女共同参画の推進には事業者や教育に携わる者が担う役割が大きいことから、連携の強化を図るとともに、情報交換などにより効果的な施策の推進に努めます。



2 庁内推進体制

(1) 佐賀市男女共同参画審議会

佐賀市男女共同参画審議会は、佐賀市男女共同参画を推進する条例第 19 条の規定に基づき設置された附属機関です。市民や事業者、学識経験者、関係団体の代表などで構成され、市が実施する男女共同参画の推進に関する各種施策について、意見を述べることなどをその役割としています。

また本審議会は、女性活躍推進法の第 27 条に定める協議会と位置づけ、女性の職業生活における活躍の推進に有用な情報を共有し、関係機関等の連携の緊密化を図るとともに、地域の実情に応じた女性の職業生活における活躍の推進に関する取り組みについて協議を行うものとなります。

(2) 佐賀市男女共同参画推進幹事会

佐賀市男女共同参画社会の実現に向けて、あらゆる分野にわたる全庁的な取り組みが必要であることから、各部局の代表で構成する佐賀市男女共同参画推進幹事会において施策間の連携、男女共同参画の施策の効果的な推進を図ります。

3 国・県・他自治体との連携

国・県との連携に努めるとともに、他の自治体との交流や情報交換などにより、効果的な施策の推進を図ります。

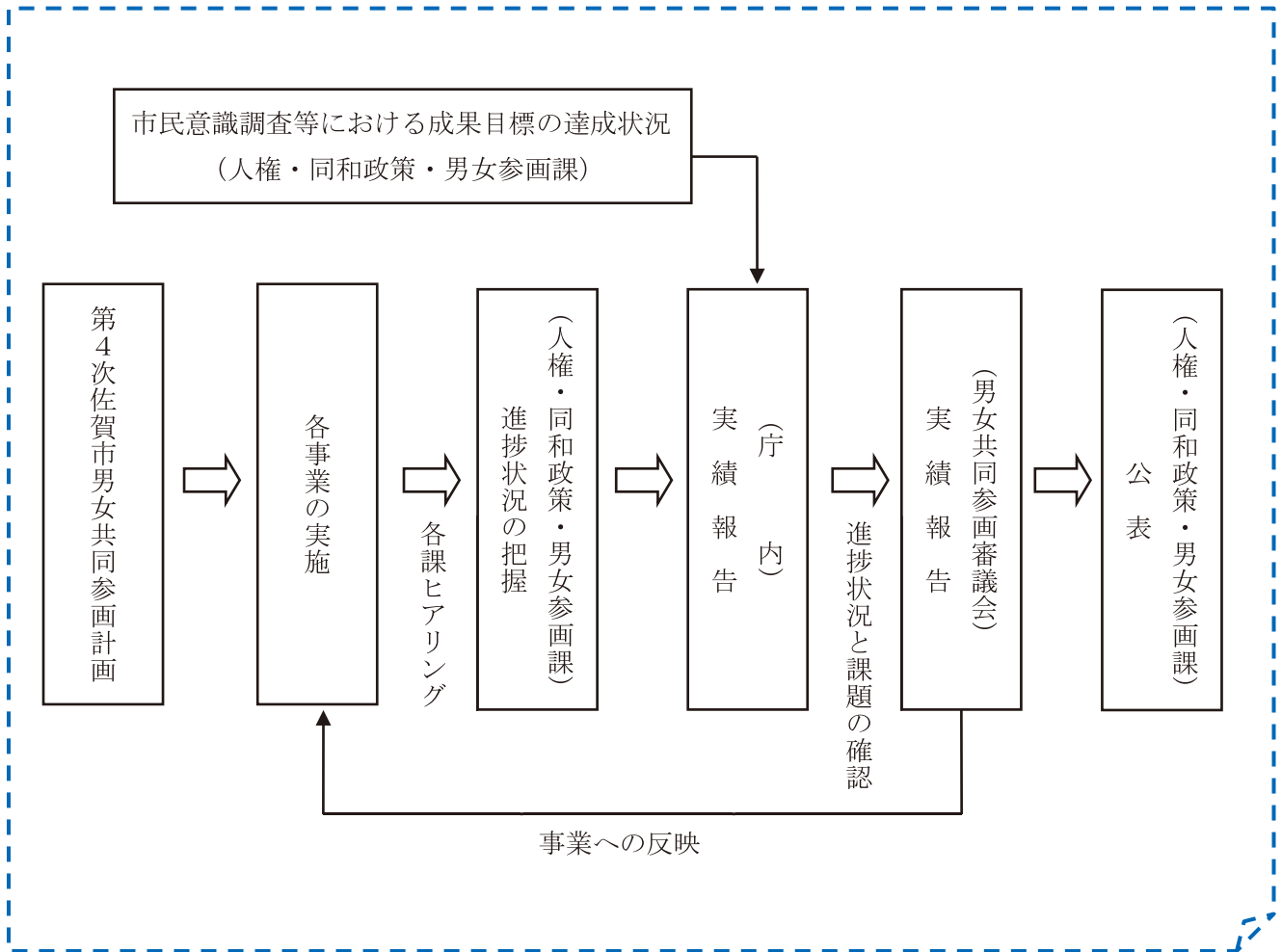
4 計画の進行管理

第 4 次男女共同参画計画に基づいて実施されるそれぞれの取り組みが、基本方向の達成に向けて市民生活の中にどのように浸透し、成果として現れたかを測る必要があります。

基本方向の達成に向けて担当課が実施する施策の事業は、その達成度を測るために数値目標等を設定し、進行管理を行います。また、事業を実施したことで現れる成果を測るために、成果目標を基本方向ごとに設け、市民意識調査等で測ることとします。

また、佐賀市男女共同参画を推進する条例第 11 条の規定に基づき、計画の実施状況について報告書を作成し、市民に公表します。

【計画の進行管理フローチャート】



【成果目標及び数値目標】

基本方向Ⅰ 人権の尊重と男女共同参画の意識づくり

	指標	基準値 (R1)	目標値
成果目標	「男だから、女だから」という理由により、自分の思い通りにならないことがあった市民の割合	9.0%	6.7% (R7)
	佐賀市男女共同参画を推進する条例の認知度	43.9%	50.0% (R6)
	「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考え方について反対する人の割合	70.3%	75.3% (R6)
	男女共同参画に関心のある人の割合	60.4%	65.4% (R6)
数値目標	パートナーデーの認知度	38.0%	50.0% (R6)
	男女共同参画に関する講座等の受講者数	1,283人	1,000人/1年
	広報紙等への男女共同参画関係記事を掲載した公民館数	30館/32館	全公民館/1年
	男女の人権を取り扱った人権ふれあい学級等の受講者数	238人	250人/1年
	「男女共同参画社会へ～パートナーシップ条例を知ろう～」を活用した授業の実施校	市立全中学校	市立全中学校/1年
	教職員向け男女平等教育研修実施校	市立全小・中学校	市立全小・中学校/1年
	男女の人権を取り扱った保育従事者研修の参加者数	226人	400人/1年

基本方向Ⅱ 男女がお互いを認め合う社会づくり

	指標	基準値 (R1)	目標値
成果目標	「男のくせに根性がない」「女には仕事を任せられない」など差別的な言葉を言われたことがない人の割合	62.6%	80.0% (R6)
	学校生活の中で男女の差を感じる生徒の割合	21.5%	16.5% (R6)
数値目標	「男女の性」「性的少数者 (LGBTs)」等について掲載した便り等を発行した学校数	市立全小・中学校	市立全小・中学校/1年
	性の多様性についての研修の参加者数	222人	250人/1年
	メディア・リテラシーを扱った講座等の受講者数	—	250人/1年
	専門職員等の訪問により育児不安を解消した割合	97.7%	99.0% (R7)
	妊娠届出時の保健指導実施率	100%	100%/1年

基本方向Ⅲ あらゆる分野への男女共同参画を促す社会づくり

	指標	基準値 (R1)	目標値
成果目標	女性の審議会等への参画率(法令に基づく各種審議会・委員会等)	43.3%	43.0%以上 (R7)
	男性の一日の家事関連時間「30分未満、全くしていない」人の割合	48.9%	45.2%以下 (R7)
数値目標	女性人材リスト登録者数	105人	145人 (R7)
	プレママ&プレパパサロン男性参加者数	198人	200人/1年
	男女共同参画に基づく講座を開催した公民館数	全公民館	全公民館/1年
	佐賀市防災会議における女性委員数	18.6%	25.0%以上 (R7)
	佐賀市消防団における女性消防団員数	102人	112人 (R7)
	女性など多様な視点をふまえた防災講座の開催回数	2回	1回以上/1年
	政治分野に関する講座等の開催回数	1回	1回以上/1年

基本方向Ⅳ 男女が共に働きやすい環境づくり

「佐賀市女性の活躍に関する推進計画」

	指標	基準値 (R1)	目標値
成果目標	ワーク・ライフ・バランスの認知度	61.0%	71.0% (R6)
	「くるみんマーク」の認定を受けた市内事業所数	11社	15社 (R7)
	庁内の女性管理・監督職の登用率	15.1%	25.0% (R7)
数値目標	佐賀市男女共同参画推進協賛事業所数	189事業所	266事業所 (R7)
	女性の活躍推進佐賀県会議へ会員登録した市内事業所数	140事業所	190事業所 (R7)
	在住外国人対象の子育て支援事業開催数	4回	4回/1年
	放課後児童クラブの待機児童数	142人	0人 (R7)
	保育所の待機児童数	126人	0人 (R7)
	介護予防教室における男性受講者の割合	10.5%	13.0% (R7)
	ワーク・ライフ・バランスに関する研修会等の開催回数	2回	1回以上/1年

	指標	基準値 (R1)	目標値
数値目標	生産・販売に関する研修会等への女性参加者数	のべ1,000人 (H27~R1)	のべ1,150人 (R3~R7)
	女性が含まれる認定農業者数	44経営体	54経営体 (R7)
	農業者年金の女性加入者数	58人	72人 (R7)
	「男女共同参画の窓から」発行数	12回	12回/1年
	出産補助・男性育児参加休暇取得率 (庁内)	93.3%	100% (R7)
	男性育児休業取得率 (庁内)	13.3%	20.0% (R7)
	職員一人あたりの年次休暇の取得日数割合 (庁内)	68.4%	80.0% (R7)

基本方向V ドメスティック・バイオレンス (DV) のない社会づくり

「佐賀市配偶者等からの暴力 (DV) の防止及び被害者の支援に関する基本計画」

	指標	基準値 (R1)	目標値
成果目標	DV被害を受けた際に「我慢した」人の割合	18.8%	13.8% (R6)